読んでほしいな。

ティーンズコーナー　新着図書9月

新しく入った本の中から
ピックアップして紹介します

これが目じるし↑

【中学生からの絵本のトリセツ（岩波ジュニアスタートブックス）】
川口かおる／著　岩波書店

絵本は**“小さい子どもたちの読み物”**と思っている人も多いのでは？
そんなイメージを覆す、絵本の楽しみ方や味わい方を、「アート」「推し」「10代の悩み」など様々な切り口から紹介する1冊。巻末には、古今東西の作品をリスト化して掲載。

【いつか、あの博物館で。 アンドロイドと不気味の谷】 朝比奈あすか／著　東京書籍

校外学習で訪れたロボット博物館に展示されていた「美しすぎる」アンドロイドの気象予報士。その体験をきっかけにロボットと人間の違いを考えるようになった、同じ班になった男女4人の中学生たち。それぞれの視点から中学生活3年間を描いた群像劇。

【失われたものたちの国】 ジョーン・コナリー／著　田内志文／訳　東京創元社

ロンドンに暮らすセレスは、昏睡状態となった8歳の娘を田舎のケア施設に入所させた。その施設の敷地には『失われたものたちの本』という物語を描いた作家の古い屋敷があった。娘の看病を続けるセレスが限界を迎えた日、彼女は魔女や人狼、巨人たちが存在する異世界へと迷い込み……。
異世界冒険譚『失われたものたちの本』続編！

【難問の多い料理店　THE GHOST RESTAURANT】 結城真一郎／著　集英社

ビーバーイーツの配達員として日銭を稼ぐ大学生の僕は、注文を受けて向かった怪しげなレストランで、オーナーシェフと出会う。彼は、1万円の報酬と嘘みたいな儲け話を提案し、僕はそれに乗ってしまった。
「ある手法」で探偵業も担っているらしいオーナーは、どんな難問も華麗に解き、配達員にこう伝える――「もし口外したら、命はない」。

新しく入った本をcheck!
↓↓
中高生のためのページ「そふぃ YA（やー）！」

柏崎市立図書館蔵書検索「新着資料から探す」